

SSKS

2025. 1月号

No. 570

せんかわだより

～あるがままに あたりまえに～



新年あけましておめでとうございます



【ななほしワークス / 共同作品『門 松』】

謹んで新春をお祝い申し上げます。

皆さまにおかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は多くのお力添えを賜り、誠にありがとうございました。

本年もさらなる事業の発展及び支援の質向上に向けて、職員一同努めてまいります。

皆さまのより一層のご理解、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



社会福祉法人 武蔵野千川福祉会

<http://www.musashino-senkawa.com>



謹んで初春のお慶びを申し上げます

令和7年 元旦

社会福祉法人 武蔵野千川福祉会 理事長 菅野 敦

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より、社会福祉法人武蔵野千川福祉会の運営に対し、ご厚情とご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

新年にあたり、社会福祉法人武蔵野千川福祉会の令和6年を振り返り、皆さまから賜りましたご理解、ご協力への感謝の気持ちに代えさせていただきます。

昨年は、アフターコロナの年として、さまざまな活動に積極的にとりくむ一年にと新年より決意し、計画を描いておりました。しかし、1月1日の夕刻に発生した能登半島地震、そして2日の羽田空港の事故に、気を引き締めて今年に向かう思いを新たにいたしました。犠牲となられた方々にこの場をお借りいたしまして、謹んで哀悼の意を表しますとともに、今日もなお、困難な状況におられる被災者の皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

就労継続支援B型事業所「Bee ワークス」を開所

当法人は、就労支援を7つの事業所（就労継続支援B型4カ所、生活介護3カ所）で行ってまいりました。しかし、今後の特別支援学校卒業生の状況を考えると、数年後には市内の通所事業所は全て定員を超えることが予想されます。武蔵野市の障害者計画にもある“卒後の行き場の確保”は、当法人としても重要な課題であると考え、昨年は新事業所の開所に向けて認可手続きと改築工事等の準備に一年をかけて進め、12月に8カ所目となる就労継続支援B型事業所「Bee ワークス」を開所しました。「Bee ワークス」の機能は、働くことを中心とした就労継続支援の入り口にあたる支援をきめ細かくていねいに行う事業所としての位置づけです。法人内での利用者の異動を含めて、今年4月から本格始動をめざします。



【長く働き続けることができるように支援します】

利用者にとっても職員にとっても魅力ある法人をめざして

「Bee ワークス」の開所もあり、昨年も引き続き各事業の支援に必要な職員体制を保つために人材確保を進めました。おかげさまで5名の新卒者を迎え、11月に内定式を執り行うことができました。

当法人の特徴の一つが職員研修の充実です。5名の内定者の志望動機でも研修の充実があがっているように、研修を通して質の高いサービスを提供できる職員の育成をめざしています。

昨年も、職層別研修（初任者、中堅、管理職）と、分野別（B型事業、生活介護事業、生活支援事

業、児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業）の学習会を各8回、対面とオンラインを併用し実施することができました。さらに3月には、『令和5年度職員全体研修報告書』を作成し、職員全体研修を対面で実施しました。今年も3月に職員全体研修の実施を計画しています。法人の理念にもあるように、職員一人ひとりが「個々の力量及び集団の力量を高めるため、たゆまざる学習、研究をすすめる」、目標をもって主体的に仕事に向かう態度を育成することで、今年も利用者にとっても職員にとっても魅力ある法人をめざしていきます。

共同、共通する多くの福祉関係者並びに団体との連携をめざして



【社会福祉法人慶光会の柴田理事長と】

法人の理念の一つである連携をめざして、令和4年から計画的に実施してきた全国の関係福祉団体への視察研修について、昨年は5つの県の7法人を訪問し、各法人の運営や作業提供、生活支援などについて意見交換をすることができました。

特に、昨年は9名の新人職員も参加し、支援の実際を視察することで利用者支援や地域とのつながりについて学ぶことができました。

中・長期計画にもとづく各事業の計画的なとりくみをめざして

中・長期計画をもとに、昨年は各事業を計画的に進めるために、学習会を通して各事業の目標の段階的な設定と実施計画の策定にあたりました。

就労支援部は、営業部の下、法人として共通の作業提供をめざした標準化を進めるとともに、生産活動を支える学習活動について事業所間で情報の共有を行ない、協働体制づくりにとりくみました。相談支援部は、引き続き利用者の入所時のアセスメント方法や個別支援計画、モニタリング方法の改善を進めました。地域生活支援部は、国の制度変更に合わせ、自立生活へ向けた体制づくりとして、武蔵野市所有の遺贈物件を活用した事業の計画にとりくみました。幼児・児童支援部では、7月に改訂されたガイドラインに則った支援内容づくりと法人として特徴をもったとりくみを積み上げることのできる体制づくりを進めました。



【働く力を支える“学び”を大切に…】

令和7年も、「利用者一人ひとりが、あるがままに、あたりまえに、地域で『働くこと』『暮らすこと』をゆたかに」をめざして、職員一同、心をひとつに利用者支援、事業運営に尽力して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



せんかわアート展2025・開催!

武蔵野千川福祉会が誇るアーティストたちの宴が、今年度も開催されます！
ここ数年で好評をいただいている、武蔵野プレイスギャラリー、オンラインのW開催です。ギャラリーで直接、作品の息吹を感じるもよし、オンラインでじっくり鑑賞し、細かな発見まで楽しむもよし！
ぜひ、それぞれのせんかわアート展をご堪能ください！

【武蔵野プレイスギャラリー】

2025年2月20日（木）13:00～20:00

2月21日（金）10:00～18:00

【オンライン】

2025年2月20日（木）～3月14日（金）

<https://www.musashino-senkawa.com/art/>



【とびくす】～インスタだより vol.19～ 内定式を開催しました

法人として新卒者の採用に力を入れ、今年も5名の新卒者を採用することとなりました。内定された皆さん、内定おめでとうございます。

そして、武蔵野千川福祉会を選んでくれてありがとうございます。職員一同、来春から皆さんとともに働くことをとても楽しみにしています。



今月の動向 ～令和6年12月～

- 4日(水) 人権擁護虐待防止研修
- 10日(火) さくらんぼ学習会
地域生活支援部学習会、常任理事会
- 11日(水) おひさま学習会
- 13日(金) 足利むつみ会様視察研修
- 18日(水) 所長会議
- 19日(木) 理事会、管理職層研修
- 21日(土) 生涯発達RSCフォーラム
- 25日(水) 常任理事会
- 28日(土)～1月5日(日) 冬季休暇

来月の予定 ～令和7年1月～

- 6日(月) 仕事始め
- 8日(水) 生活介護事業所学習会、常任理事会
- 12日(日) 生涯発達RSC研究会
- 15日(水) おひさま学習会、所長会議
- 16日(木) さくらんぼ学習会、B型事業所学習会
- 17日(金) 工賃アップセミナー
- 23日(木) 社会福祉法人連絡会議
- 28日(火) 地域生活支援部学習会



社会福祉法人 武蔵野千川福祉会

<http://www.musashino-senkawa.com>

<発行人> 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 東京都世田谷区砦町3-1-17-102 TEL 03(6277)9611

<編集人> 社会福祉法人 武蔵野千川福祉会 東京都武蔵野市境南町4-20-5 TEL 0422(30)0022 定価50円